

東京商工新聞

第500号

発行 東京商工団体連合会

〒116-0013 荒川区西日暮里6-62-1

電話 03-5692-5081

FAX 03-5692-5091

発行責任者 井賀真一

ホームページ [東商連](#) 検索 電子メール mailadm@toshoren.jp

STOP!インボイストラブル 戸惑いや不安の声 直ちに廃止を

各地でトラブル相次ぐ

10月1日から始まったインボイス制度。実施後、各地で混乱が相次いでいます。

南部ブロック交流会 インボイス10%値引き 強要される

東協協は、10月26日に南部ブロック交流会を4年ぶりに開催しました。3民商婦人部(大田、蒲田、玉川)から7人が参加しました。

蒲田民商婦人部から参加した清水さん(飲食業)は「母とスナックを経営しているが、たくさんのお客さんから『インボイス登録しないの?』と聞かれ、母が心を痛めている。先日は初めて来た客

みが出されました。「何度も学習会に参加しているけれど、インボイスは本当に難しい」「分かりやすく自分の言葉でインボイスを説明してほしい」という声も聞かれました。

葛飾民商が作成した張り紙



葛飾民商が作成した張り紙

大軍拡反対声をあげようはたららく女性の東京集会

「大軍拡を許さない」として、平和な未来にむけて、多くの女性が連帯して、大軍拡に反対する声をあげようという集会が、11月5日に、はたららく女性の東京集会(実行委員会主催)が新宿区にある



浜田桂子さん

「無意識のうちに日本人の平和観が表れている」という手紙をいただきました。当時のダミーの文章では、『せんそうのひょうごがとんでこないこと』『ばくだんがふつとこないこと』というように

「無意識のうちに日本人の平和観が表れている」という手紙をいただきました。当時のダミーの文章では、『せんそうのひょうごがとんでこないこと』『ばくだんがふつとこないこと』というように

「無意識のうちに日本人の平和観が表れている」という手紙をいただきました。当時のダミーの文章では、『せんそうのひょうごがとんでこないこと』『ばくだんがふつとこないこと』というように

コロナによる 事業支援給付金訴訟に注目

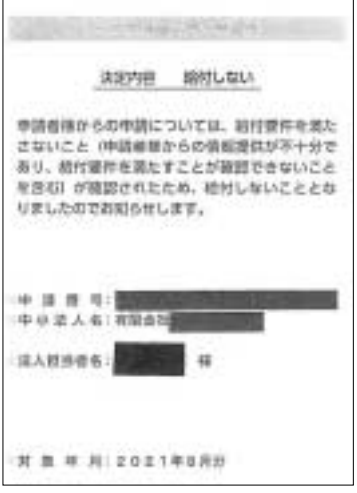
弁護士 大久保 佐和子さん

新宿民商不備ループ解消する会「コロナ禍の4年。政府が担当するA社は、は外出自粛や休業・時短月次支援金(コロナ禍に営業の要請などを中よって、以前より売上が50%以下になっている度をつくりました。個人事業者や中小企業を中心に、必要書類を提出すれば1カ月20万円を上限に給付される給付金)を2021年4月から9月まで申請しました。しかし、この制度が十分に機能せず、給付要件を満たしながらそれが認められず、支援金を受給できなかったという業者も少なくありません。そうした方が国を相手に制度の不当性を訴え、本来受け取れるはずであった給付金などの支払いを求めて提起する予定です。



大久保佐和子弁護士

「日本でも、絵本から広がる世界をともに開いていっていただけることを願っています」と話しました。次に、各団体からの発言を行いました。「教員の未配置問題について。英語やプログラミング教育の必修などによる過密労働で教師が不足し、4月の新学期に担任がいないうという問題が起きている(都教組)」「医療従事者も不足している。毎年、防衛費を増やすのに福祉を削る岸田政権にNOを!安心・安全の医療を!」(東京医労連)と発言が続きました。東



実際に届いた不支給決定通知書

制度を学んで反対の声を広げよう！ 江東民商インボイス学習会

10月17日(火)、インボイス実務対策学習会を開催しました。参加は、ガス機器設置、不動産仲介、印刷、飲食、豆腐製造小売など15人が参加しました。

赤羽目事務局長より、まずはインボイス制度の概要や、負担緩和策の中身などについて講義がありました。初めて参加した会員からは、「そういうことだったのか」、「複雑すぎる」などの声が上がりました。

続いて、実際に制度が開始となった後の実務について、制度に登録してない免税事業者の人の、すでに課税事業者の人、すでに課税事業者で簡易課税制度を選んでいる人、すでに課税事業者で本則課税の人のそれぞれについて対応策を説明しました。

特に、本則課税制度を選択している人にとって、領収書の仕訳や記帳方法が変わるなど非常に煩雑で複雑な対応が必要

になることが分かり、参加者から大きなため息が漏れる場面もありました。

質疑・応答では、「私はインボイスを登録したが、2年前に売上が1千万未満で、去年は売上が1千万円を超えた。この場合はどうなるのか」といった質問や、「簡易課税ならインボイスをもらわなくても大丈夫か」などの質問が出されました。

赤羽目事務局長より、「2年前の売上が1千万円以下なら、とりあえず今年は10月から12月の3カ月分は2割特例が

使えます。ただ、来年に開くには本則にするか、簡易にするか考えなければいけません。早めに支部の仲間と相談しましょう。」「簡易課税であれば、みなし仕入れ率を使うの、どの業者のなかまと一緒にどうやったら対応できるかをしっかりと相談していきましょう」と赤羽目事務局長が答える場面もありました。

最後に、要求運動部員の松山さんが「今日はお疲れ様でした。インボイス制度の正体を広げて、なんとしても中止に追い込みましょう」と閉会あいさつがありました。

11月12日、共済会主催で「虎ノ門・赤坂散策会」を開催しました。10月が雨で中止となりましたが、当日も午前中は小雨が降る中で、今回は「民商のなかまと一緒にどうやったら対応できるかをしっかりと相談していきましょう」と赤羽目事務局長が答える場面もありました。

虎ノ門から赤坂にかけては、江戸城防衛のやくら台や、飲み水を供給するための溜池が過去に存在し、現在では再開発で高層ビルが立ち並ぶ地域となっています。

一行は江戸時代金刀羅宮や、周辺に緑地を整備している複合施設の赤坂インターシティAIRをの清水谷公園に到着

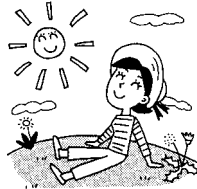
「赤坂サカス」から赤坂井町で記念写真を撮り、見附跡、弁景橋を渡り、永田町駅で解散しました。明治時代に大久保利通が

はちみつとミードのはちみつ工房です。ミードとは、はちみつで出来たお酒のこと。その製造工程をはちみつを絞るところから見学し、はちみつと色々な果汁で作られたミードを試飲しました。サッパリした味のものから、はちみつとココタツの濃厚なものまでど

秋晴や行きも帰りも出合ふ人
 秋の空木名に「ふふ」あぶらちゃん
 新米はまず仏前に感謝して
 あげ散歩バツタ追いかけて遠回り
 くり返す被災よ案山子はまなこ閉じ

読者の

ひとこと



平和な世界の実現を

足立区 高橋陽子
 パレスチナの子どもの連日何百人も殺害、負傷しているニュースを聞くとも目と耳を覆いたくなります。罪もない子どもや大人にこれ以上武力行使はやめてほしい。すく停戦をし、無差

別攻撃をやめると叫びたい。

前号のパズルの答え タベボウダイ

次の方に図書カードを送ります。
 多田 安光(葛飾区)
 田中今朝好(大田区)
 村田 靖(西東京市)
 敬称略



葛飾区 土井蓉子



お楽しみ図書カードが当たる ザ・クロスワード

No.171
 ヨコのカギ
 1 なつかしのCMソング「……用心火の用心」
 4 冬至の日のお風呂は？
 6 事情が複雑、…曲折じゃんけんのチョコレコードを収容する大型のサメの俗称
 11 ……サイド、……サンキュー
 13 元禄15年12月14日、赤穂浪士がやりました
 15 井戸などにたまる水時……快……電車
 17 餅つきの道具の一つ
 19 病人が入院する部屋
 22 英語だとペイン
 23 夜になったばかりの頃
 24 原付バイクは2段階……
 25 三浦雄一郎、植村直己さん共通の肩書は？

タテのカギ
 1 12月22日、昼がいちばん短い日
 2 108回の音が鳴りおわると新年です
 3 床屋、今は……店
 4 ロビンフッドやウィリアムテルは……の名手
 5 コアラの好物
 6 甘みの強い調味料
 7 状況に応じて対処すること……バイ……
 8 作り事、小説
 9 地下の層
 10 太陽から3番目の惑星
 11 形がゆがんでいます
 12 物やお金の使いみち
 13 あとから加えること
 14 和室では脱ぎます

花も食も楽しく堪能 バスハイク日帰り旅行



10月29日、北区民バスでの日帰り旅行を楽しみました。参加は28人でした。

最初の見学場所の東京車旅でしたが、コロナ自ドイツイツでは園内一角に肃も完全に解けた今年は、咲き誇るコキアやマリーゴールドなどを鑑賞しました。到着時間が早く、食事処は開店前でしたが、ドイツ村特製のウインナーをインナーを食は江戸前磯料理屋さんでお刺身や煮魚、天ぷらなどに舌鼓、「やっぱりからと売店で大勢で食事するのは楽しいわね」と話にも花が咲きました。昼食の後は徒歩5分の松本屋さんで海苔付け体験を行いました。型ですくった海苔を、四角の型枠に流し込み、形を整えて天日に干すと

はちみつとミードのはちみつ工房です。ミードとは、はちみつで出来たお酒のこと。その製造工程をはちみつを絞るところから見学し、はちみつと色々な果汁で作られたミードを試飲しました。サッパリした味のものから、はちみつとココタツの濃厚なものまでど

帰りは道の駅、房総四季の蔵で地元の特産品や野菜などの買い物をして、秋の一日を楽しく終えました。

石垣や溜め池など江戸時代の遺跡残る 虎ノ門・赤坂を散策豊島・文京民商共済会

11月12日、共済会主催で「虎ノ門・赤坂散策会」を開催しました。10月が雨で中止となりましたが、当日も午前中は小雨が降る中で、今回は「民商のなかまと一緒にどうやったら対応できるかをしっかりと相談していきましょう」と赤羽目事務局長が答える場面もありました。

一行は江戸時代金刀羅宮や、周辺に緑地を整備している複合施設の赤坂インターシティAIRをの清水谷公園に到着

「赤坂サカス」から赤坂井町で記念写真を撮り、見附跡、弁景橋を渡り、永田町駅で解散しました。明治時代に大久保利通が

俳句
 保育器の赤子黒ずむガザ十月
 赤とんぼ見上ぐ応援席の子も
 秋晴や行きも帰りも出合ふ人
 秋の空木名に「ふふ」あぶらちゃん
 新米はまず仏前に感謝して
 あげ散歩バツタ追いかけて遠回り
 くり返す被災よ案山子はまなこ閉じ